

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2002-200740 (P2002-200740A)

【公開日】平成 14 年 7 月 16 日 (2002.7.16)

【出願番号】特願 2001-355117 (P2001-355117)

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 F 31/16

B 0 5 C 1/08

B 0 5 D 1/28

B 4 1 F 31/04

【F I】

B 4 1 F 31/16

B 0 5 C 1/08

B 0 5 D 1/28

B 4 1 F 31/04

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 18 日 (2004.11.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インキまたはその他の溶液を提供するための装置において、

第 1 のローラが設けられており、

該第 1 のローラよりも低速の表面速度を有する第 2 のローラが設けられており、

動作中、一定の長さの経路において、前記第 1 のローラおよび第 2 のローラ上を走行する弾性ベルトが設けられており、該弾性ベルトが第 1 のローラと第 2 のローラとの間の第 1 のベルト領域及び、該第 1 のベルト領域は反対側の、第 1 のローラと第 2 のローラとの間の第 2 のベルト領域を通過するようになっており、弾性ベルトが、第 2 のベルト領域に位置する時よりも第 1 のベルト領域に位置する時のほうが薄くなっていることを特徴とする、インキまたはその他の溶液を提供するための装置。

【請求項 2】

前記弾性ベルトが接触領域において第 1 のローラに接触し、弾性ベルトが、前記接触領域において、第 1 のローラの表面速度と同じ表面速度を有している、請求項 1 記載の装置。

【請求項 3】

第 2 の弾性ベルトが設けられており、前記弾性ベルトが第 2 の弾性ベルトと接触する、請求項 1 記載の装置。

【請求項 4】

前記弾性ベルトが接触領域において第 2 のローラに接触し、弾性ベルトが、接触領域において、第 2 のローラと同じ表面速度を有している、請求項 1 記載の装置。

【請求項 5】

前記弾性ベルトが第 2 の接触領域において第 1 のローラに接触し、弾性ベルトが、第 2 の接触領域において、第 1 のローラと同じ表面速度を有している、請求項 4 記載の装置。

【請求項 6】

前記第２のローラの第２の半径が、前記第１のローラの第１の半径よりも小さい、請求項１記載の装置。

【請求項７】

インキ膜が設けられており、該インキ膜が、前記弾性ベルトの外面に配置されている、請求項１記載の装置。

【請求項８】

前記インキ膜が、第２のベルト領域よりも第１のベルト領域においてより薄くなっている、請求項７記載の装置。

【請求項９】

インキつぼローラが設けられており、該インキつぼローラが、前記第２のローラにおいて前記ベルトに接触する、請求項１記載の装置。

【請求項１０】

インキ着けローラが設けられており、該インキ着けローラが、前記第１のローラにおいて前記ベルトに接触する、請求項１記載の装置。

【請求項１１】

版胴が設けられており、該版胴が、前記第１のローラにおいて前記ベルトに接触する、請求項１記載の装置。

【請求項１２】

前記第１の弾性ベルトに接触する第２の弾性ベルトと、該第２の弾性ベルトに接触する第３の弾性ベルトとが設けられている、請求項１記載の装置。

【請求項１３】

前記第１および第２のローラが、被駆動ローラである、請求項１記載の装置。

【請求項１４】

インキングユニットである、請求項１記載の装置。

【請求項１５】

版胴にインキまたはその他の溶液を提供するための方法において、

第１の表面速度で第１のローラを回転させ、

第２の表面速度で第２のローラを回転させ、前記第１の表面速度が、前記第２の表面速度よりも大きく、

弾性ベルトを前記第１および第２のローラ上に走行させ、弾性ベルトが、第１のローラと第２のローラとの間の第１のベルト領域及び、該第１のベルト領域とは反対側の、第１のローラと第２のローラとの間の第２のベルト領域を通過し、弾性ベルトが、第２のベルト領域よりも第１のベルト領域においてより薄くなっており、弾性ベルトの経路が一定の長さを維持しており、

さらに、前記弾性ベルトをインキまたはその他の溶液に接触させるステップから成る、版胴にインキまたはその他の液体を提供するための方法。

【請求項１６】

前記弾性ベルトを第２の弾性ベルトに接触させる、請求項１５記載の方法。

【請求項１７】

前記第１のローラを回転させるステップが、該第１のローラを駆動することを含み、前記第２のローラを回転させるステップが、該第２のローラを駆動することを含んでいる、請求項１５記載の方法。

【請求項１８】

前記接触ステップが、インキを前記ベルトに提供することを含んでいる、請求項１５記載の方法。

【請求項１９】

印刷機においてインキまたはその他の溶液を提供するための装置において、

第１の表面速度でモータによって駆動される第１のローラが設けられており、

前記第１の表面速度よりも低速の第２の表面速度で前記モータまたは別のモータによって駆動される第２のローラが設けられており、

弾性ベルトが設けられており、該弾性ベルトが、前記第 1 のローラと前記第 2 のローラとの間に第 1 のベルト区分を規定しかつ該第 1 のベルト区分の反対側において前記第 1 のローラと前記第 2 のローラとの間に第 2 のベルト区分を規定するように、前記第 1 のローラおよび第 2 のローラ上を走行しており、前記弾性ベルトが第 1 のベルト領域及び第 2 のベルト領域を通過するようになっており、弾性ベルトが、第 2 のベルト領域に位置する時よりも第 1 のベルト領域に位置する時の方が薄くなっていることを特徴とする、印刷機においてインキまたはその他の溶液を提供するための装置。